

第121回番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成28年 9月14日(水) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 清水マリンターミナル3階会議室

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗副委員長、河村節子委員、伊藤公一委員、
水野仁志委員、

欠席委員 渡辺一弘委員

進 行 1. 開 会
2. 審議番組試聴
3. 質疑・意見
4. 特別番組放送予定、次回審議会予定、その他
5. 閉 会

審議議題 「日曜ネイチャーランド」(日) 制作担当：岩崎 光美

静岡でのエコ活動、海洋資源の開発・再生に向けての研究を続けている団体・個人
を取り上げる環境・自然科学系番組

今回の審議 「日曜ネイチャーランド」H28年8月28(日)10:00～12:55 放送

「海のみらい・ふしぎ探検隊～海の恵み、地球深部探査船・ちきゅうの声～」

今春4月スタートの新番組。20世紀は、化学技術の進歩が経済発展をもたらした輝かしい世紀でした。一方で、温暖化やオゾン層の破壊など地球規模の環境問題が顕在化しました。2013年に世界遺産に登録された「富士山」も不法投棄や乱開発に美しい景観は損なわれ環境遺産の「三保の松原」も海岸の浸食や松枯れの事態を招いています。環境問題は、市民一人ひとりに関わる課題であり、その取り組みが地域の再生や創生に繋がります。番組では、企業、団体、市民が取り組んでいる事業や活動を紹介。

『風のささやき～Whisper of Wind』『未来を か・た・る』『季節の花便り』

『何これ!!エコグッズ』等で3時間を構成。

審議内容

角替委員長

審議挨拶、各委員から意見を伺います。

望月委員

メタンハイドレートも元素も微生物の環境に影響を与えていることがわかり自然科学に興味を持って聴いていました。シラスがプランクトンの一種であることは知りませんでした。シラスが何を食べているか解剖して調査するなんて興味深く聴いていました。パーソナリティーがほとんど一人で3時間番組をやっているが3時間も番組内容がもつのかなと思った。二人で進行した方がいいのかも知れない。

伊藤委員

パーソナリティーの岩崎さんは「ちきゅう号」との電話のやりとりを聴いていても専門的な内容も比較的把握してやり取りしている。岩崎さん自身が海とか自然とか環境に興味を持っているなど聴いていて感じました。インタビューの内容がただ「何に興味がありましたか、面白かったですか」と少し単調すぎたと思いました。

河村委員

あまり今まで海に興味がなくこのような話を聴くこともなかったけれども、興味があるかたが聴けば耳を傾けて聴いていると思えます。少し専門的な内容で聴いている人が限られるのではないかと思います。

飯田委員

静岡商工会議所の「海のみらい静岡友の会」が番組のスポンサーをしており清水港周辺における海洋拠点づくりを推進していくにあたり、JAMTEC、東海大学、エフエムしみず等と連携している。番組の企画の段階から打合せをしています。乗組員の話は難しい内容も多い。今後、東海大学のキッズゼミナー等様々な情報も伝えられたらと思います。

水野委員

興味深く聴くことができました。みなさんからの意見があったように、3時間の長い番組であり、もっとメリハリをつけていけばと思います。

角替委員長

色々な意見がでました。今後も良い番組作りをお願いします。

次回は、平成28年11月16日（水） 13：30 開催予定 以上